



身延山大学保護者会機関誌
 発行元 〒409-2597 山梨県南巨摩郡身延町身延3567
 身延山大学保護者会事務局 TEL.0556-62-0107
 発行者 身延山大学保護者会 会長 望月英明

平成二十八年 度 保護者会 新役員



望月英明 新会長

七年より本館耐震工事に伴い、浜島典彦学長先生の東奔西走、粉骨碎身のご尽力により、仮校舎としての図書館での授業を経て、今年度より本館での通常授業に戻り、学生、保護者会ともに安堵している次第です。これも偏に学長先生の努力の賜物と深謝申し上げます。

さて、私事ではございますが、私も昭和四十六年、立正大学に入学し、日蓮宗立谷中学寮に入寮いたしました。何も分からない私にとつてすべてが驚きと初体験の毎日でした。

私が一年生の時の二年生(指導係)が浜島先生でした。いろいろご指導を頂きお世話になりました。現在何とか僧侶・一人間として毎日を送れるのも諸先輩方のお陰と感謝しております。本学園の学生の皆様も、今

から約二千七百年前、四門出遊し生老病死の現実を目の当たりにし出家成道された、お釈迦様に習い、あらゆることに目を向け、自分自身の思考に固執することなく、柔軟な姿勢で自分を客観視し、先生方の講義や学友たちとの会話を通じ、人の話や行動、判断を見極め、画一に捉

われることなく、人として成長し、社会に貢献できる人となるよう御精

進いただきたいと思えます。本学園の先生方のアットホームなお人柄、熱心な講義、ご指導のもと、学生が心置きなく学べるよう保護者会の皆様とご支援してまいります。ご協力よろしくお願いいたします。



松村文潮 新副会長



伊藤智淳 新副会長

平成二十八年度身延山大学入学式



併せて十九名の入学、あるいは編入の諸君、おめでとうございます。そして、ご師範・保護者の皆さん、誠にありがとうございます。伝統のある身延山大学を選択されたことは、きっと諸君の将来の人生に資するものと私は信じる次第であります。わが身延山大学は、昨年度、四年制大学に改組されて丸二十年を迎え、様々な記念事業が行われました。人に擬えますと二十歳、大学としての責任を果たさなければならぬ時、漸く大学として認知され新たな第一歩を踏み出さなければならぬ時が来ているとも申せましょう。今年の入学者は、十九名という



身延山大学学長
浜島典彦先生

平成元年身延山久遠寺に依り設立しました



株式会社 **せいしん**

御守・線香・経本・写経・数珠・腕輪
各種取り揃えております。

※久遠寺に参詣の折は、せいしん駐車場をご利用下さい。

〒409-2524
山梨県南巨摩郡身延町身延4252
TEL (0556)62-3033 FAX (0556)62-1033
ホームページ <http://seisin.kuonji.jp/>
メールアドレス seisin@carrot.ocn.ne.jp



日蓮宗総本山
身延山久遠寺
法主 内野日総
総務 井上瑞雄

〒409-2593
山梨県南巨摩郡
身延町身延3567
電話 0556-62-1011(代)
FAX 0556-62-1094

慶讃報恩記念事業推進中
詳細はWEBで
久遠寺 検索

学園総裁の内野日総法主猥下より
御祝いのお言葉を賜りました



少人数で御座います。大学に在籍する専任の先生方より数が少ないという事で御座います。それ故に利点もございませう。共鳴協働教育を目指すわが大学でよりきめ細やかな教育、研究、実践ができるということでありませう。昨年度、その成果として、福祉系の司法試験と言われます社会福祉士試験に二名の現役合格を出し、二十周年に華を添える形となりませう。さて、昨年、記念事業の一環として京都で特別公開講座を初めて催しましませうが、京都の市中は琳派四百年の記念行事で誠に賑ってございませう。申すまでもなく、その淵源は元和元年、西暦一六一五年に徳川家康から本阿弥光悦が鷹峯の地を拝領し法華芸術村を作ったことにありませう。以来、尾形光琳・尾形乾山・俵屋宗

達・後藤家など日本を代表する絵師・芸術家を輩出し、西洋の芸術に大きな影響を及ぼし現在も高く評価されているのでありませう。西洋の人たちが琳派の人たちに何を感じたのか。それは宗教性でありませう。琳派の人々は篤い篤い法華信仰の絆で結ばれ、法華信仰の精神性「寂光浄土」を見事に芸術として開花した人たちであるのでありませう。また、「小日本主義」を提唱、病のため僅か二か月で首相の座を退き、その潔さが再評価されている石橋湛山先生は、第十六代立正大学長として就任、十六年の長き



にわたり大学の発展に寄与されませう。湛山先生が学生に常に言った言葉が「ビ、ジェントルマン!」「紳士たれ!」であり、そのためには哲学、価値観を持つことに他ならないうも言われたそうでありませう。十九名の諸君、皆さんは幸いにして日蓮聖人の棲神の地、身延山で学ぶことになりませう。仏教という深淵なる価値観、精神性を学び、哲学し、更に共鳴協働教育の中で実践できる人、社会貢献できる人として育って戴ければ幸甚に存じませう。御入学誠に期待してございませう。御入学誠にめでとございませう。

身延西谷
清水房
 住職 内野光智
 笑顔の給仕 心の給油所
 〒409-2524
 山梨県南巨摩郡身延町身延3616
 Tel 0556-62-1054

妙石坊
 住職 奥野本洋
 身延山久遠寺百万人講事務局長
 身延山大学専務理事
 〒409-2524
 山梨県南巨摩郡身延町身延4181
 Tel 0556-62-0238

保護者会会長祝辞
宮崎 慈 恭 前会長



身延山短期大学から四年制大学に改組転換して二十年を迎え、昨年度よりの大学本館耐震工事も無事に完成を見ました。この改築された本館にて入学式を迎えられる新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。そして御師範、保護者の方々にも心からお慶び申し上げます。身延山大学に入学された皆さんは、自分のこれからの人生を真剣に考えて選んだ進路ではないでしょうか。

この身延山は日蓮大聖人の魂魄の棲まわれる「棲神の地」であります。この聖域には、「給仕」「行学二道」「社会貢献」ということを学ぶにふさわしい環境が整っております。この学園で自ら進んで勉強をし、

経験を積み、成長する事を願っております。小さな大学だからこそ、どこよりも中身の濃い有意義な大学生活を送ることが出来るはずですが、時には不安と悩みを抱えることがあるでしょうが、そんな時には、先生方、先輩方の指導を仰ぎ、また、仲間同士助け合い、日蓮大聖人の精神をしつかりと学び、これからの人生の糧となる基礎を作って下さる事を期待致しまして、祝辞とさせていただきます。



新入生を代表して
山口泰佑君が誓いの言葉を述べた

平成二十八年度
身延山大学保護者会総会



身延山大学浜島典彦学長より
「本年も全国の遠近各地より身延山大学保護者会総会のために身延山大学までお越し頂きまして心より御礼申し上げます。また、昨年も保護者会より、大学に対しまして二百万円のご寄付を頂きました。大学の運営資金として充てさせて頂き、スクールバス、学内整備、身延山学園同窓会・身延山大学保護者会奨学金として広く有意義に使わせて頂いております。また昨年度は、更に大学校舎耐震工事寄付金として二百万円の寄付を頂き、学園を代表して改めて御

谷中七福神
院 性 修 寺 花見
住職 浜島典彦
身延山大学学長
〒116-0013
東京都荒川区西日暮里3-7-12
Tel 03-3823-0873

立善寺
住職 菊田貫俊
立華学苑園長
身延山大学特別講師
身延山大学保護者会顧問
〒110-0001
東京都台東区谷中5-4-19
Tel 03-3821-3941



と挨拶を頂いた。
出席者合計二十六名。全国各地遠
近より保護者十七名出席、大学教職
員九名。
中澤慈運理事（元保護者会長・現
顧問・近畿地区）が議長に選出され、
議事に入り、平成二十七年事業（事
務局より）・収支決算（事務局より）
会計監査（小林成行会計監査より）
の報告があり、承認された。

先に行われた理事会で、中山観能
理事（中部北陸地区）を委員長とし
て行われた会長副会長選考委員会よ
り、役員理事原案が提案され、平成
二十八年役員が下記のごとく承認
された。

- 議長 望月英明氏（静岡）
- 副議長 伊藤智淳氏（静岡）
- 副会長 松村文潮氏（富山）



会計監査 西 淳伸氏（山梨）
会計監査 松永泰然氏（静岡）
引き続き、平成二十八年事業計
画案と予算案について審議され、承
認された。
その他
《平成二十八年寄付金について》
望月英明会長より、平成二十八
年度身延山大学寄付金を百三十万円と
して、その内訳として、百十万円を
環境整備費、二十万円を奨学事業と
して寄付したかどうかとの提案が出
され承認された。奨学生選考等に関
しても同様に大学内に設置されてい
る学生支援委員会での選考決定と
なった。



記念講演として、身延山大学特任講
師齊藤あゆみ先生を講師に『子ども
のメンタルヘルスと心の育ち』と題
して講演が行われた。



講演終了後、学食に移動し、教職員
と保護者会員の懇親会が行われた。

総本山身延山久遠寺御用
日蓮宗祈禱大荒行堂御用

浪花屋珠数仏具店

店主 深沢永寿

御数珠調製・仏像・仏具・軸物・印伝
各種記念品等その他のご注文
お気軽にご用命下さい

〒409-2524 山梨県南巨摩郡身延町上町
TEL 0556-62-0200 FAX 0556-62-0771

坊 寂 智

住職 池上要靖
身延山大学仏教学部長

〒409-2524
山梨県南巨摩郡身延町身延3582
Tel 0556-62-0149

キャンパスライフ

仏教学科四年生 望月良英

私が身延山大学へ入学するきっかけとなったのは、四年前に母が乳癌で亡くなった事が大きな理由です。

私の実家でもあるお寺を運営して行く上で、住職である父はもちろんのこと、陰で支える母の存在は、家族にとっても大きな存在でした。母が亡くなった後も、一生懸命に法務をこなし頑張る父の背中を見て、私は、「少しでも父を支えてあげなければいけない！そして将来は、このお寺を守っていきたい！」と思うようになりまして、平成二十五年度に身延山大学へ入学いたしました。

本学は、少人数の小さい大学です。その分先生方が学生一人一人に目が行き届き、授業で分からなかったこ



とや相談事などについても対応して頂けるアットホームな大学です。各先生方も内容の難しい講義を熱心に指導して下さい、学問的な面と実践的な面における様々な知識を与えて下さっています。心より感謝しています。大学生活では、講義の他、行学寮のお施餓鬼法要に出仕させて頂いたり、多くの実践経験を積ませていただく事ができました。また、将来について語り合う友人ができたことは自分にとって大きな財産となりました。

私は、現在四年生で卒業も目前となりました。これから『縁』を何よりも大切に携え、人と人との繋がりを大切にしながら、関わる様々な人達一人一人の心に寄り添い、思いやりを持って接することのできる僧侶になりたいと思っています。

◆身延山大学図書館からのお知らせ

身延山大学図書館では全国都道府県市区町村史・誌、資料集等および各寺院の寺史・誌等や、新たに絵本・童話集等の幼児保育関連資料並びに社会福祉関連資料等でご惠贈していただける資料を収集しております。

資料を御惠贈いただけます方は常時受け付けておりますので、先ずは下記まで、ご連絡下さい。ご協力お願い致します。

※外部利用者への図書貸出開始

身延山大学図書館では、遠方的一般利用者への資料の貸出を行なっています。

貸出冊数 三冊

貸出期間 一ヶ月間

貸出対象者以外の方も、地元の公立図書館に依頼していただければ相互

貸借として資料を借りることができ

ます。

但し辞書類・古典籍資料・視聴覚資料等、貸出できない資料も有りますので、詳細は図書館までお問い合わせ下さい。

身延山大学図書館

TEL・FAX (兼用)

〇五五六―六二―九五〇七(直通)

担当係 宇佐美

◆大学行事 (三月まで)

十月四日(火)

避難訓練・初期消火訓練

十月十二日(水)

御会式

十月十三日(木)

宗門記念日

十月三十日(日)

学園祭

十一月三十日(水)十一時締切

福祉学科卒業論文提出日

十二月十四日(水)十一時締切

仏教学科卒業論文提出日

十二月二十三日(金)～一月九日(月)

冬季休暇

一月三十一日(火)～二月七日(火)

補講日・追再試験日

二月八日(水)

卒業論文口頭試問・卒論発表会

三月十四日(月)

謝恩会 (下部ホテル)

三月十五日(水)

卒業式 (大学講堂)